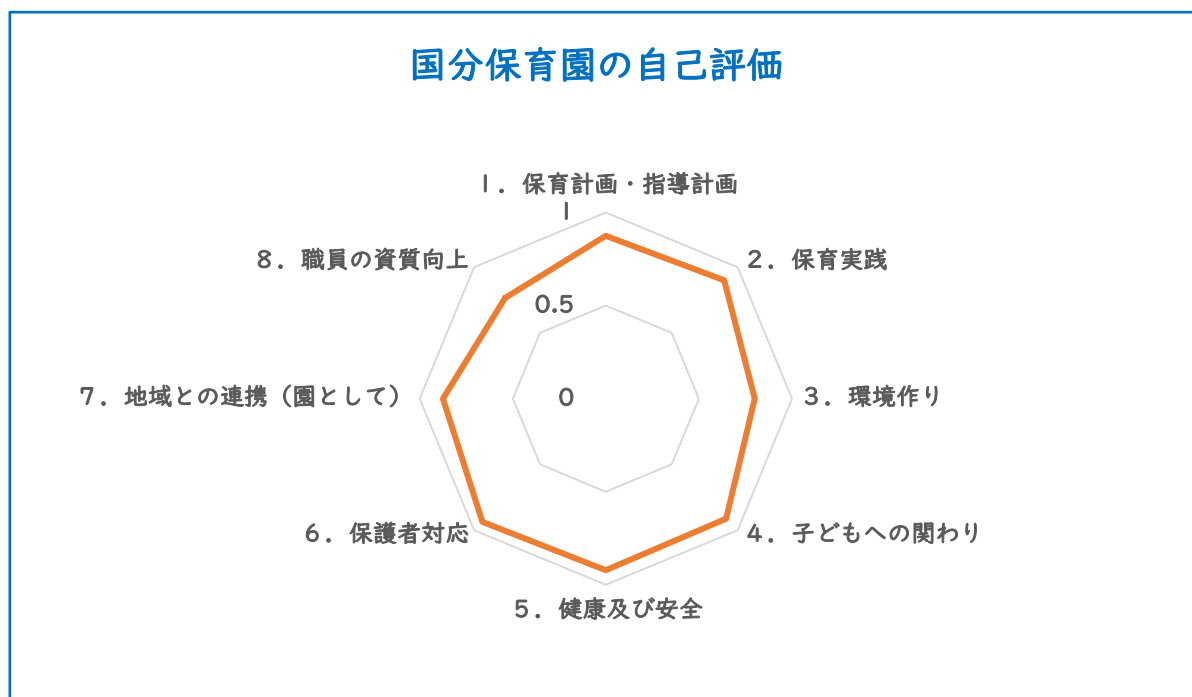


保育所保育指針では、保育の質の向上を図るため、「保育の計画の展開や保育士の自己評価を踏まえ、保育の内容等について、自ら評価を行い、その結果を公表するように努めなければならない。」ことが明記されています。当園では組織として自己評価に取り組みましたので公表します。



【総評】

- ・指導計画作成や保育実践、環境作り、子どもへの関わりなどすべての項目に保育所保育指針を意識することを改めて確認することができた。
- ・稲沢市がめざす「子どもを尊重する保育ガイドライン」は、どの職員も意識して保育をすることができた。
- ・地域との連携では、国分小学校だけでなく、片原一色保育園やひまわり園、すずの郷、郵便局、消防署と近隣の施設との交流を実践し、達成感を味わうことができた。



消防署見学



すずの郷交流



小学校交流

【今後の課題】

- ・職員の資質向上については、職員が連携・協力をして仕事を進めることに努めたが、積極的に研修に参加することができなかった。アーカイブ配信での受講や、職場内研修を充実させ、資質向上に努めていきたいと思います。